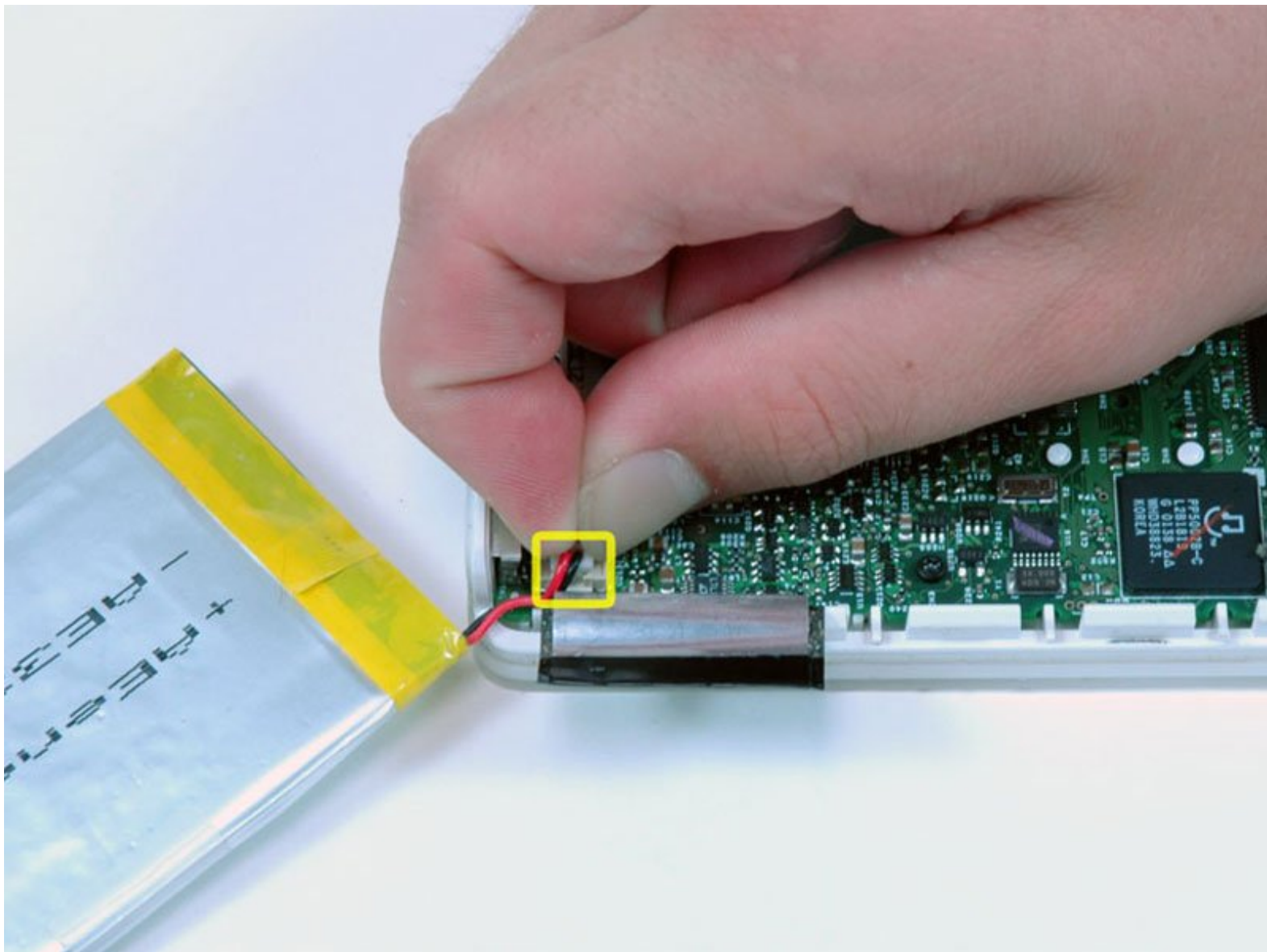




iPod 初代のフロントパネルの交換

作成者: iRobot



はじめに

iPodのケースのプラスチック製フロントハーフです。

 ツール:

- [iFixit開口ツール](#) (1)
- [T6トルクススクリュードライバー](#) (1)

手順 1 — リアパネル



- ❗ iPodを開口する前に、ホールドスイッチをロックします。

手順 2



- ❗ iPodの開口作業は、難しいです。iPodを開けるまで何度かかってもやる気をなくさないでください。
- 白のプラスチック製フロントとiPodのメタル製バックの間の継ぎ目にプラスチック製iPod開口ツールを差し込みます。画像で示されているように、iPodの上下を掴んで、強く押さえるのが効果的です。ツールを差し込んだら、継ぎ目に沿ってスライドし、iPodを固定している5つのタブを解放します。

手順 3



- 5つ全てのタブが解放されるまで、開口ツールをケースの側面に沿ってスライドします。

手順 4



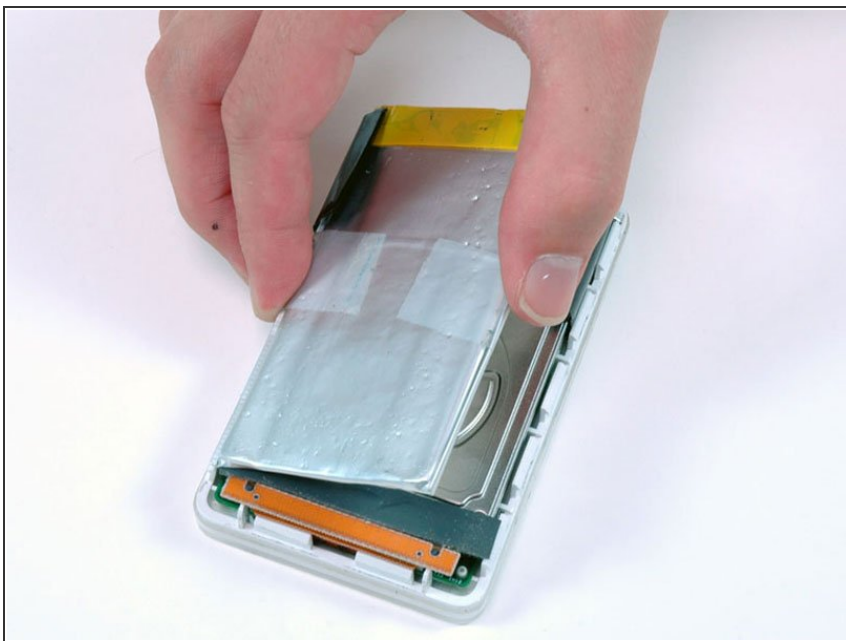
- iPodの角あたりまで開口ツールを進め、ドックコネクタ付近の、iPodを固定している2つのタブを同時に解放します。

手順 5



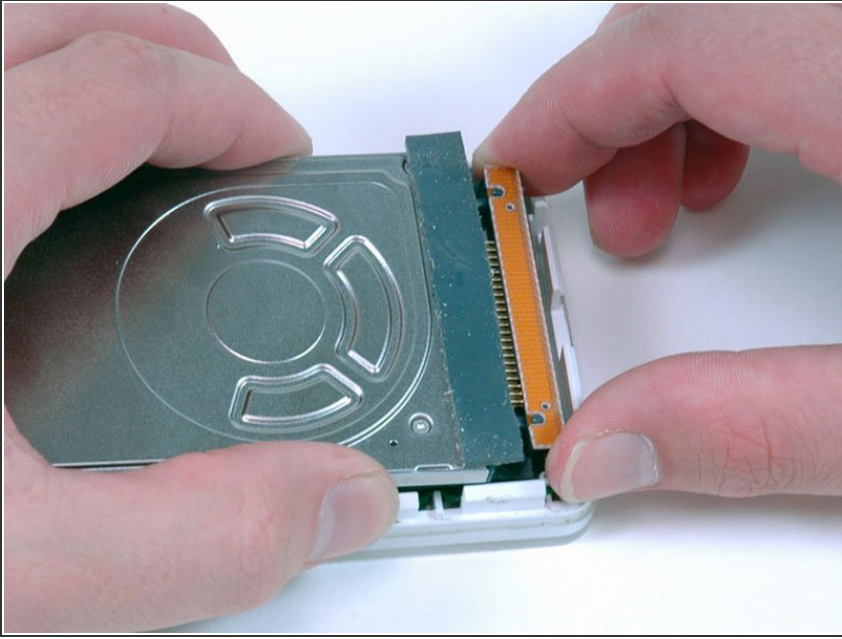
- iPodを固定している5つのタブを同時に解放します。iPodのフロントパネルを慎重に揺り動かすと、タブを解放できます。
- iPodからリアパネルを持ち上げて外します。

手順 6 — ハードドライブ



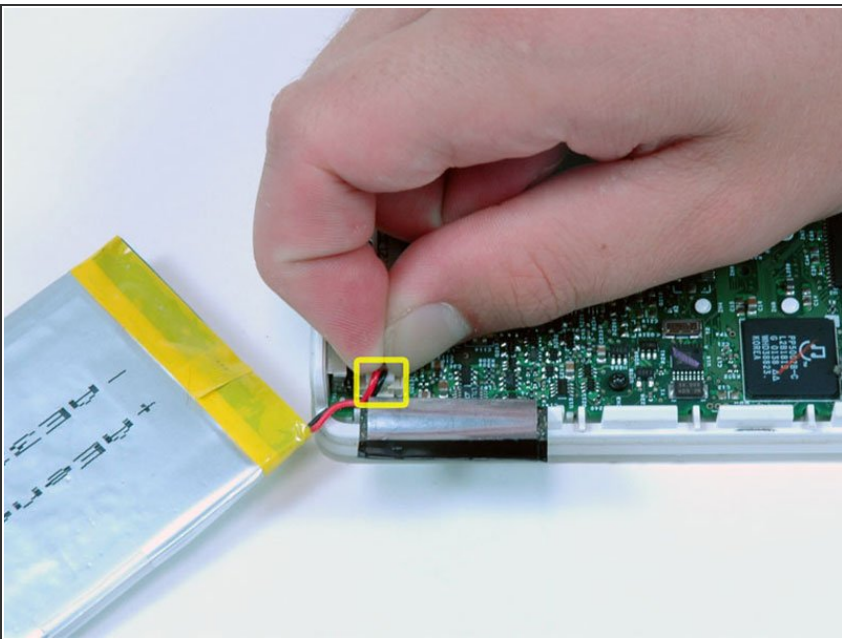
- iPodに留められた接着剤からバッテリーを持ち上げます。
- バッテリー(まだロジックボードに接続されています)をiPodの隣に置きます。

手順 7



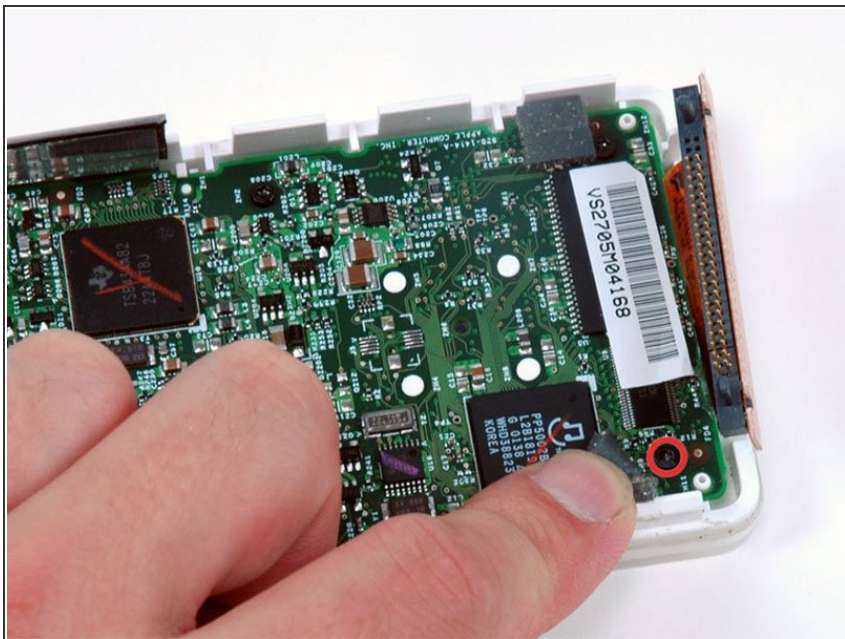
- ハードドライブからオレンジ色のリボンケーブルの接続を注意深く外します。
- ケーブルの接続が容易に外れない場合、ケーブルを左右に慎重に揺り動かすのが効果的です。
- iPodからハードドライブを持ち上げます。

手順 8 — フロントパネル



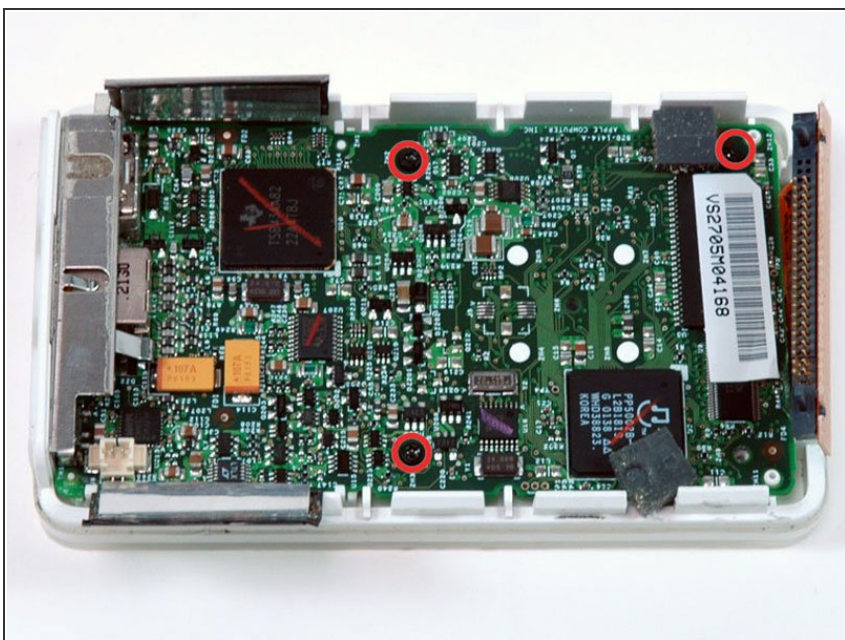
- ロジックボードから白のバッテリーコネクタの接続を注意深く外します。ケーブルではなく、コネクタのみを引っ張ってください。

手順 9



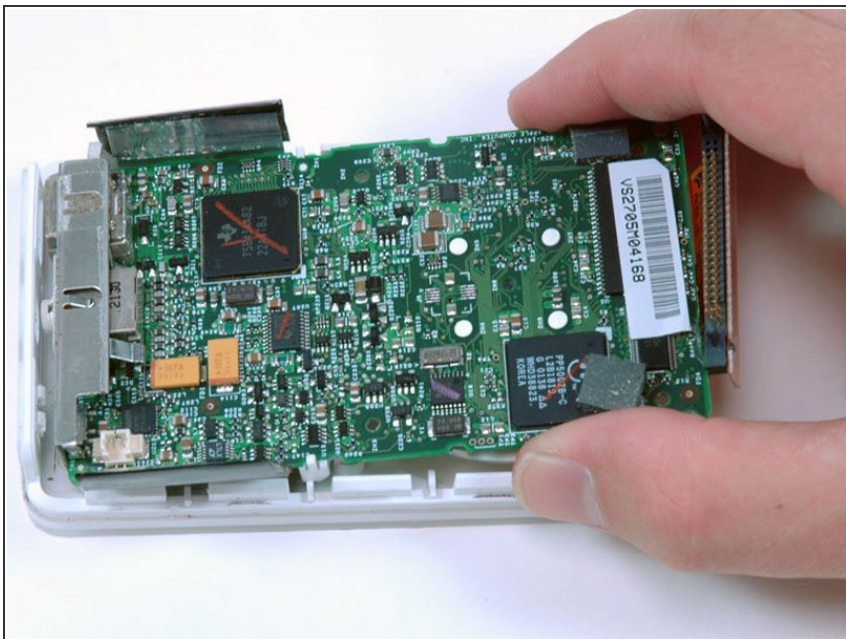
- ハードドライブリボン付近のグレーのゴム製バンパーを剥がし、下にあるT6トルクスネジを露出させます。
- 目で確認できるようになったT6トルクスネジを外します。

手順 10



- ロジックボードから残りの3本のT6トルクスネジを外します。

手順 11



- ケースのポート端からロジックボードをスライドして取り出し、iPodから持ち上げます。

手順 12



- フロントパネルが残ります。

デバイスを再度組み立てるには、この説明書の逆の順番で組み立ててください。